



ケーブルネットワーク淡路開局10周年記念 CNAのど自慢大会 開催

ケーブルネットワーク淡路が開局10周年を迎え、生中継の試験放送もあわせ『CNAのど自慢大会』を開催します。

さんさんネット・テレビで生中継!

- ◆日時 **5月22日(日)午後3時～(開演)**
- ◆場所 **三原公民館 大ホール※入場無料**

☎さんさんネット ☎43-2345

地域特産PRイベント 『南あわじ直販フェア』開催

市内の朝市などが、安全・安心の新鮮とれたて野菜や海産物の販売をします。

- ◆日時 **5月15日(日)**
午前10時～午後3時(予定)

※売り切れ次第終了します。

- ◆場所 **イングランドの丘**

☎南あわじ市直販所連絡協議会・農林振興課 ☎43-5025



第22回 淡路だんじり唄コンクール開催

淡路の伝統芸能「だんじり唄」を伝承する島内、市内の祭礼団や愛好グループが集い、競演!

- ◆日時 **5月15日(日)午前9時～(開演)**
- ◆場所 **三原公民館大ホール**
※入場無料

☎淡路文化会館 ☎0799-85-1391



『続三原郡史』

郡史の拾い読み 知っておきたい...

地名の由来

その23



松 帆高屋 (まつぼたかや)

地形より:

江尻村の南、三原川下流域南岸の低地に立地する。脇田村を中に挟んで上勝示(沖田)・下勝示(浜)に分れている。上勝示にある塩竈八幡社の天文十三年(1544)銘の棟札塩浜高屋脇田と三カ村の名があったという(『兵庫県神社誌』)。「淡路国御蔵入目録」に「たかや大夫分」とみえ、「正保国絵図」では高野村と見える。高屋の地名の由来として、元禄五年(1692)に僧

碧湛が誌した「三邑八幡宮記」に、仁徳天皇が三原に遊獵した時に高殿を造つたことによるというのは、付会の説である。地形より考えれば、「タカ」が微高地とすれば、上勝示がこれにあたり、「ヤ」を湿地(塩田)とすれば、下勝示がこれにあたる。古式入浜塩田の跡と思われる高屋、沖田、東浜、南浜、中浜、前浜がある。明治の地租改正後、高屋は、福良とともに甲乙番地制を採用した。

松 帆江尻 (まつぼえじり)

江の尻で河口の意:

塩浜村の北、古津路村の東に位置し、倭文川が三原川に合流する地点で、播磨灘の潮は三原川河口から当地まで差し込む。「淡路国御蔵入目録」にみえる「ひがしこつろ」は当地に比定さ

れる(『三原郡史』)。「正保国絵図」に江尻浦と見える。江の尻で河口の意である語り継いでいきたい、次世代へ限定版!購入は市長公室まで

☎編集事務局

市長公室 ☎43・50002

URL: <http://www.city.minamiawaji.hyogo.jp/>

E-mail: kouhou@city.minamiawaji.hyogo.jp